



2023 “POP-UP” DOG OFF-LEASH AREA PILOT PROGRAM (『期間限定』ドッグオフリーシュエリアパイロットプログラム)

最終提案

2024年4月11日



Bellevue Parks & Community Services (Bellevue市公園およびコミュニティサービス部門)は、アクセス可能で安全な場所に対する需要の高まりに応じて、飼い主とペットと一緒に運動し屋外を楽しめるよう、2023年に“Pop-up” Dog Off-Leash Area Pilot Program (『期間限定』ドッグオフリーシュエリアパイロットプログラム)を立ち上げました。柵で囲まれたオフリーシュエリアは、公園やその他の市有地に一時的に設置されました。このプログラムの目的は、Bellevue市におけるオフリーシュ施設への永続的なアクセスを向上させることです。

この報告書は、2023年5月と6月に開始された最初の“pop-up” off-leash area (『期間限定』オフリーシュエリア)(OLA)の設置場所と、オフリーシュ施設を適切に設置するために考慮された基準についての概要を提供します。恒久的な設置と潜在的なサイト改善に関する提案は、施設の利用状況、スタッフの観察結果、公共アンケートの結果、そしてコミュニティからのフィードバックに基づいています。



『期間限定』 ドッグオフリーシュエリアの概要について

Parks & Community Services departmentのスタッフは定期的に追加のOLA施設の要望を受けています。また、Parks & Open Space System Plan（公園およびオープンスペースシステム計画）などの計画プロセスの一環として、OLAの施設に関心を寄せる声もよく聞かれます。市の繁栄に伴い、OLAの増設が必要となってきています。特に、ほぼすべての拡大が集合住宅の開発によるものであり、そのような集合住宅のほとんどには専用庭がほとんどないためです。さらなるキャパシティを確保するため、市内全域に分散したOLAの増設が推奨されています。2022 Parks & Open Space System Planでは、ダウンタウン近郊に少なくとも1つのOLAを設置し、さらに十分なサービスを受けていない地域にもOLAを設置することを短期的な優先事項として掲げています。

Bellevue公園の“pop-up” OLA pilot programは、2023年の夏に開始され、Crossroads、Wilburton Hill、Wildwood公園、そして市役所の敷地に試験地が設置されました。これらの敷地は、Crossroads、DowntownとWilburtonの近隣における需要を確認する機会を提供しました。

敷地は、オフリーシュエリアの一般的な基準と、他の都市で得られた実践に基づいて選定されました。次の条件を満たすものが理想的な敷地です。

- 既存の視覚的な公園の特徴を補完すること。
- 既存の公園のレクリエーション用途を置き換えないこと。
- 既存の公園利用との互換性があること。
- 過去のコミュニティベースの計画プロセスを検討していること。
- 余裕のある住宅用緩衝地帯を設けること。
- アクセスを促進し、例えば十分な駐車場の確保、交通機関やバス路線の考慮、そしてADAに基づくアクセシビリティの確保ができていないこと。
- 敏感な環境（斜面や湿地など）に損害を与えないこと。
- 人々や犬がアクセスしやすい場所に広く分散していること。
- OLAの外からも見通しが良い場所。そして
- 犬の排泄物の定期的な回収やゴミの収集が容易に実施できて、維持と管理が簡単であること。

公園内のどの施設も、OLAの設置基準を完全には満たしていません。それは基準が過度に制約的なわけではなく、Bellevue市の公園システムが成熟しており、利用可能な未開発の市有地や制約の少ない土地の供給が大量にあるわけではないからです。成熟した公園システムでは、既存のレクリエーション利用も考慮する必要があります。新たな利用の配置が他の既存の望ましい公園活動を追い出したり、否定的に変えてしまわないように留意する必要があります。



パイロットプログラムを通じて一時的なOLA施設を試験する機会が提供されました。コミュニティからのフィードバックは、OLA施設が機能し、支持されているかどうかを把握し、施設の改善が必要かどうかを判断し、一時的なOLA施設が永続的なものとして維持されるべきか、あるいは撤去して施設を改修するかどうかを判断する上で、スタッフにとって重要な情報源となりました。

一時的なオフリーシュ施設の改善策

現在、各臨時OLA施設には次のものが含まれています。

- 完全に囲まれたエリアで、少なくとも1つの二重入口ゲートがあること。
- ゴミ箱、犬用ゴミ袋ディスペンサー、定期保守点検。
- 典型的な教育や公園の規則だけでなく、連絡先やフィードバックに関する情報も記載された標識。

一時的なオフリーシュ施設が常設の施設となるまでは、水や避難所、ベンチ、一部の路面整備などの建設整備は利用できません。

もしOLA施設の設置に適さないと判断された場合、一時的な施設は撤去され、サイトは完全に元の状態に復元されます。

コミュニケーションに関する計画

このパイロットプログラムの成功には、コミュニティからの声が不可欠でした。試験用OLA施設が利用されているかどうか、コミュニティにとって価値があるかどうか、また、この施設をより良く機能させるために何を変更すべきかについて、コミュニティの意見を聞くことが重要でした。

公共への情報発信には以下のものが含まれました。

- 現地の看板にはスタッフの連絡先および以下のものが含まれました。
 - コメントや提案を送る方法
 - ウェブサイトやアンケートの機会のためのQRコードおよびリンク
- オフリーシュエリアのウェブサイトには次のものが含まれます。
 - 子犬と飼い主（リード着用）への歓迎メッセージ
 - ルールと規制および連絡先情報
 - 市内のオフリーシュエリア
 - パイロットプログラムに関する情報
 - コメントや提案を送る方法
 - オンラインアンケート
 - ウェブアラートの登録リンク



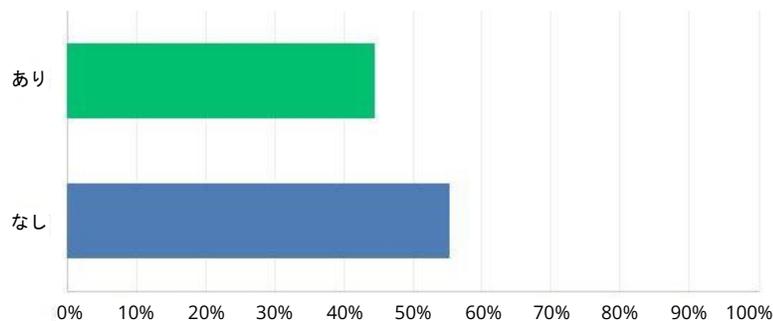
- ネイバーフッドニュースとイツツ・ユア・シティの記事
- ソーシャルメディア（ニュースリリース他）

コミュニティーのフィードバック

オンラインアンケートは、2023年6月から11月まで実施されました。市の職員はさらに、多くの電話やメールを受け付け、住民とも面会しました。寄せられたコメントは、調査結果と類似した意見が多く見られました。調査には894件の回答が寄せられました。回答の約86%が犬の飼い主または世話をしている人からのものでした。参加者のわずかな多数が、犬をオフリードで遊ばせるための庭やその他のプライベートなスペースを持っていないと回答しました。

Q2あなたは、犬をオフリードで遊ばせるための庭やその他のエリアにアクセスできますか？

回答 : 707 スキップ : 187



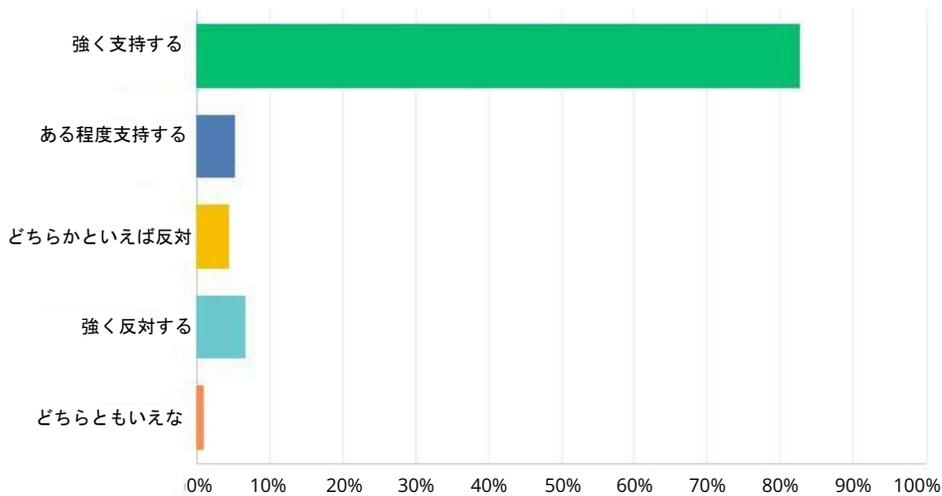


調査データは、コミュニティの大多数がOLAの拡充を支持していることを示しており、回答者の82%がBellevue市の公園やオープンスペース全体での施設拡大に強く賛成していると示されています。『期間限定』ドッグOLAプログラムへの支持もほぼ同様の結果となりました。

Q6Bellevue市の公園やオープンスペースにおいて、放し飼い施設を拡大することに賛成ですか？

回答 : 746

スキップ : 148

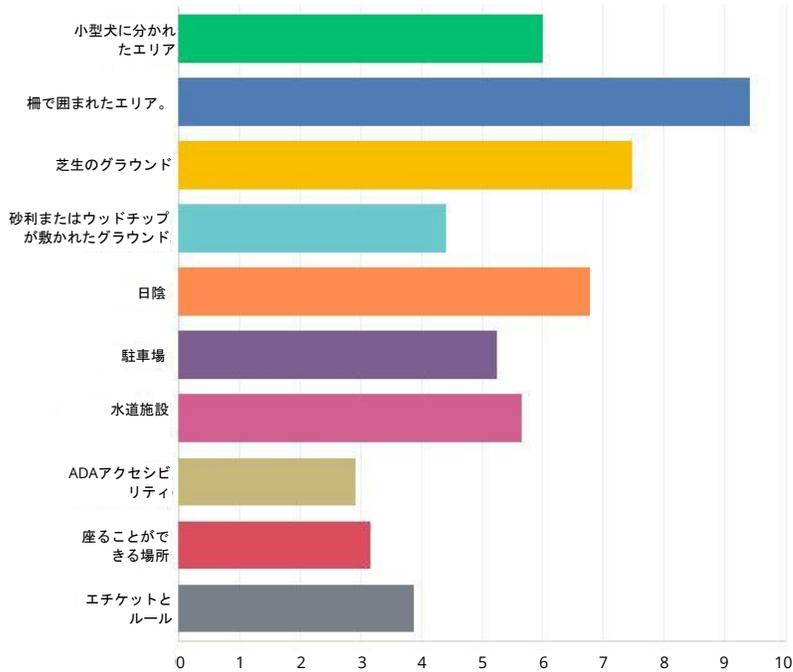


犬の飼い主は、特に成長を続けるダウンタウンエリアにおいて、オフリーシュ活動のための施設が非常に少ないことを一貫して指摘しています。新しいOLAのインフラ整備への関心を示すコメントが多く寄せられました。具体的には、水飲み場、日陰、そして維持可能な場所での芝生の敷設が挙げられています。



Q4オフリーシュエリアにおける最も重要な設備は何だと思いますか？以下のリストを重要度の高い順に並べてください。

回答：706 スキップ：188



CrossroadsとWildwood公園のサイトについては、主に公園周辺の住民から否定的な意見が寄せられました。主な懸念は、これらの施設が近隣の住宅に近いことや、犬の鳴き声、さらには営業時間外の活動に関するものでした。一部の回答者は、人々のためのスペースの確保や自然資源の保護について懸念を示しました。柵の調整は、近隣との距離や使用に関する対立を緩和するのに役立つと、次のセクションで推奨されています。ほとんどの回答者はOLAが歓迎されていると示しましたが、いくつかの回答者は、選ばれた場所にOLAが適切ではないと懸念を示しました。



恒久化とサイト改善に関する提案

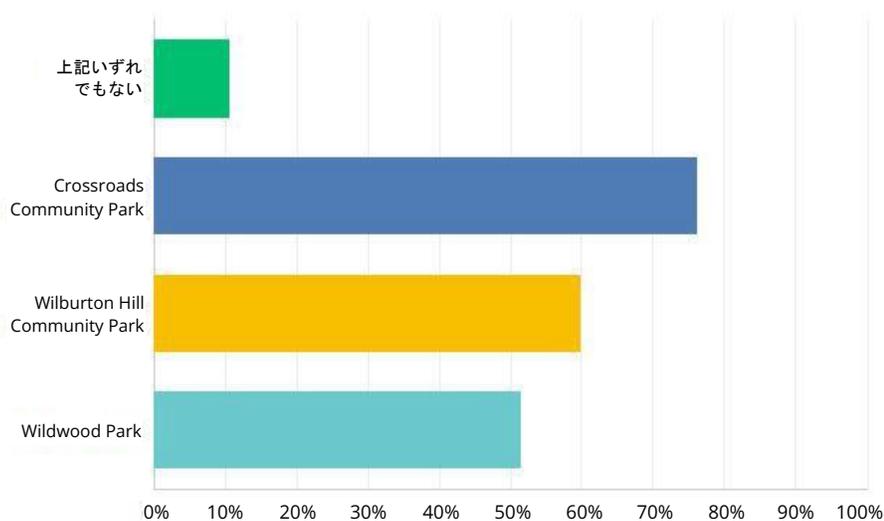
このプログラムの目的は、一時的なOLA施設から、地域社会に最適なサービスを提供するために適切な常設OLA施設に移行することです。恒久的なOLA施設への移行に関する推奨は、以下に基づいています。

- コミュニティの支持、利用状況、フィードバック。
- 継続的なOLA利用を許可する財産契約。
- 環境、運営、およびメンテナンスの影響。
- 設備改善費用（水道、電力など）

コミュニティ調査では、回答者にどの臨時OLAを恒久的な施設にすることを支持するかを示すよう求めました。

Q10一時的なオプリーシュ施設を常設化することを支持しますか？(該当するものすべてに印をつけます)

回答：742 スキップ：152



Parks & Community Serviceの運営、レンジャー、そして計画担当スタッフは、各サイトが恒久施設として適しているかどうかをさらに評価し、必要な改善点や調整すべき点も検討しました。推奨事項は次ページに記載されています。



1. Crossroads Park

推奨事項：恒久施設の設置

改善点：ベンチ、シェルター、ピクニックテーブル、洗浄ステーション、柵の調整、小型犬・臆病な犬用エリア。

この1エーカーのエリアのOLAへのアクセスには、35エーカーの公園全体にわたる歩行者用経路システムがあり、隣接する近くの集合住宅に通じています。公園には、OLAをサポートすることができる4つの駐車場があります。OLAプログラムは、他の既存の公園プログラムの利用を妨げるものではありません。環境への影響は最小限です。スタッフは、OLA内の健全な成木の健康状態を監視します。この敷地は、Crossroads地区の周辺に住む多くの集合住宅の住民にとって、徒歩でアクセスできる場所として非常に人気が高くなっています。推奨される改善点には、ベンチ、シェルター、犬用洗浄ステーションの追加が含まれています。柵の線を南側と東側に調整することで、Crossroads Community Gardensと隣接する高齢者住宅施設との間に、未開発の森林緩衝地帯が広がります。

2. Wilburton Hill Park

推奨事項：恒久施設の設置

改善点：ベンチ、ピクニックテーブル、再舗装、洗浄ステーション、OLAの拡張（未定）、および不動産のイーズメントが許可する場合のシェルター。

この施設は、近隣のWilburton地区の歩行者にとって優れたアクセスを提供しており、湖から湖へのトレイル Lake Trail沿いの送電線の下に位置しています。この公園には、大規模な駐車場があり、OLAをサポートすることができます。この施設は平坦で使いやすく、他の公園のプログラム利用と競合したり、影響を与えたりすることはありません。推奨される施設の改善には、水飲み場、ベンチ、ピクニックテーブルの追加が含まれています。PSEの送電線の下に位置しているため、最小限の構造的改善のみが許可されます。現在の臨時OLAは約0.25～0.3エーカーですが、南側の隣接するオープンスペースに十分な拡張の余地があります。芝生をチップに変更する必要があります。



3. Wildwood Park

推奨事項：恒久施設の設置

改善点：ベンチ、柵の調整（未定）

このOLAサービスは、高密度の商業施設や住宅が立ち並ぶダウンタウン地区にサービスを展開しています。公園は歩行者のアクセスが良好です。駐車場は路上駐車のみとなります。OLAの施設は、平らな芝生エリアを他の公園利用者と共用しています。この場所は、メンテナンスのためのアクセスが適切であり、OLAの面積はおおよそ0.25から0.3エーカーと推定されています。柵の調整は、OLA外の一般利用者のための芝生エリアの利用可能面積を増やすために検討され、また、他の公園の利用との対立を減らすために入口の場所も評価されます。公園内の他の場所にも、ピクニックエリアや公共の集まりのためのスペースを追加する可能性を検討します。この小さなエリアには、OLA内にベンチを追加することが唯一の推奨改善点です。

4. 市役所の敷地について

推奨事項：引き続き臨時使用 改善点：必要に応じて再舗装

市役所の敷地（約0.5エーカー）は、隣接するGrand Connection projectの一環として再開発が行われるまで、またはこのエリアで十分な施設を提供する他のサイトが開発されるまで、引き続き利用可能です。こちらは徒歩でアクセスできるサイトのみで、公共の駐車場はありません。ベンチは追加されており、今後の改善点は、状況に応じて再舗装を行うこと以外は推奨されていません。

次のステップ

臨時サイトが恒久施設として承認されると、スタッフは推奨される改善点の実施を開始します。水飲み場やサイトの拡張など、一部の改善には許可が必要です。その他の改善は即座に導入されます。スタッフはまた、Bellevue市の他の未整備エリアにある公園や公園所有地を評価し、次の「一時的な」敷地の候補を検討し始めます。